


No.	606	焼き杉			
概要	杉板を切ったり、模様や文字を焼き付けたりして、オリジナル作品を作る。				
内容	人数(人)	~40人	時間	3時間	
	対象	小学5年生以上	時期	通年	
	場所	創作室【第1・第2】			
	指導形態	自主活動 ・ 職員による事前の説明のみ ・ 職員による直接指導			
安全管理	引率者と担当職員による観察・指導				
ねらい	○ 木の特性をいかし、自分なりの工夫や表現で制作することの楽しさや喜びを感じる。 ○ 互いの作品の工夫や表現を共有する。				
準備	施設から貸出	・白化粧泥 ・ブルーシート ・ガスバーナー ・電動系のこ ・金づち ・ラジオペンチ ・紙やすり			
	団体で準備	【教材】 * 事前に「教材等申込書」で制作数をご注文ください。 ○ 杉板 ○ 吊り下げ用くさり(必要な場合のみ注文) 【その他】 * 各自で用意してください。 ・えんぴつ、消しゴム ・軍手			
	確認事項	・電動系のこの台数に合わせて、予め活動グループ数と人数を決めておいてください。 ・教材のサイズにあわせて下絵を準備してくると作業時間を短縮できます。			

	内 容	留意事項
活動前	○ 担当職員との打ち合わせ ・活動のねらいの共有 ・参加人数、グループ編成 ・安全管理 等 ○ 注文した教材の受け取り ・種類と個数を確認し、研修場所へ持って行く。	○ 安全管理 ・職員と引率者で持ち場を分担する。 ・火傷等への配慮をする。 ○ 教材 ・返品可能(特別なものを除く)。
活動の説明	○ 職員による説明 ・めあて、安全上の注意 ・作成手順、系のこの使い方、焼き方の説明 ○ 教材の配布	○ 電動系のこの配置 ・各グループで1台を共有する。
展開	○ 制作 1) 杉板を好きな形に切り取る。 ・杉板に下絵を描く。 ・杉板を電動系のこで切る。 2) 泥を乗せる。 ・焼き色を付けないところ(模様や文字等)に化粧泥を乗せる。 3) 模様や文字を焼きつける。 ・杉板の表面をガスバーナーで炙って焦がす。 ・杉板の表面の化粧泥を水洗いする。 3) 仕上げ ・杉板が乾いたら、くさりを取り付ける。 ・紙やすりで、板の切り口を滑らかにする。 ○ 片づけ、掃除 ・道具の返却、整頓 ・電動系のこ、机、床、流し周辺の掃除 ○ ふり返り ・作品鑑賞 ・感想 ○ 研修室の点検、退室 ・椅子を机の上に並べる。	○安全上の注意 ・道具の正しい使い方を守る。 <電動系のこ> ・刃の取付と交換は必ず大人が行う。 ・使用しないときは、必ず電源のスイッチを切り、コードを抜く。 <ガスバーナー> ・屋外の安全な場所で使用する。 ・作業中は必ず大人が立ち会う。 ○ 制作のポイント ・できあがりを考えて化粧泥を乗せる。 ・輪郭線はくつきり焼き付ける。 ・焼きムラ等、濃淡を工夫できる。 ○ 片付け <電動系のこ> ・電源スイッチを切り、コードを抜く。 ・刃を取り外す(大人が作業)。 ・木くずを取りのぞいてから返却する。 <ガスバーナー> ・ガス栓がしまっていることを確認し、 屋内の所定の場所に返却、保管。